

### 防衛・基地モニター一那覇基地研修



3月12日～13日の間、防衛・基地モニター等による今年度最後の研修となる那覇基地研修を実施しました。那覇基地へは、往復K/C-130H輸送機に搭乗して片道約3時間をかけて移動し、南国特有のまぶしい日差しに迎えられ研修を開始しました。到着後、警戒航空団第603飛行隊の格納庫でE-2D早期警戒機を見学し、5年前から運用を開始した第2滑走路及び南西航空音楽隊を見学しました。

2日目は、那覇基地広報班による概況説明を受けたのちF-15J戦闘機を見学し、第9基地防空隊を見学しました。その後は旧海軍砲台跡等の史跡を見学したのち、隊員食堂での体験喫食を満喫しました。

本研修では普段見る事のできない戦闘機の離発着訓練を間近に見学し、初めて見学した基地防空隊の任務及び南西方面の緊迫した情勢を目の当たりにして驚きを隠せない様子でした。

2日間におよぶ那覇基地研修でしたが、それぞれの研修先では積極的に多くの質問を行うなど、南西方面の現状及び航空自衛隊の任務等をより深く理解してもらう事が出来ました。

モニター委嘱期間中は数多くの研修に参加して頂き、都度貴重なご意見を頂戴いたしました。皆様から頂いた沢山の意見を元に小牧基地をよりよくして参ります。モニターの皆様ありがとうございました。



### 新着任空士集合訓練



3月10日(月)から3月13日(木)の間、第1輸送航空隊は新たに着任した11名の空士隊員に対し集合訓練を実施し、第1輸送航空隊の各部隊の任務を実地に体験させるとともに、同基地で勤務する同僚等との絆を深めさせることにより、じ後の円滑な勤務環境の構築を図りました。

訓練内容は、任務の説明、部隊見学、K/C-130H航空機体験搭乗及び野外行動訓練です。初日は第1輸送航空隊の概要説明から始まり、飛行群において任務及び航空機の説明を受け、K/C-130Hの体験搭乗を実施しました。2日目の整備補給群では、各隊において任務・概要説明、格納庫、各作業場及び安全啓発教場を実地に見学しました。3日目は基地業務群の各隊における任務・概要説明、各種業務における手続き要領等の説明を受けました。最終4日目は、野外行動訓練です。基地北東約10kmに位置する大縣神社をスタートし、小牧市役所を経由して約14kmを完歩し帰隊しました。帰隊の際は、隊司令、副司令以下多くの隊員が出迎え被訓練者の健闘を称賛してくれました。

本訓練を通じて、被訓練者は航空基地を維持運営することに多くの部隊、隊員が関わっていること、航空機の運用についても飛行、整備、輸送、飛行管理、消防などの様々な部隊が密接に関わっていることを実地に学ぶことができ、自己に与えられた職種的重要性を再認識した非常に有意義な訓練となりました。

最後に多くの隊員によるご支援・ご協力のおかげで本訓練を実施することができました。ありがとうございました。